

2024年度 事業報告

I. 当協会の概要

2024年度末における当協会の概況は次のとおりである。(2025年3月31日現在)

1. 会 員

法人正会員	108社(2社減)
法人賛助会員	6社(増減無し)
個人賛助会員	13名(1名減)

2. 役 員

会 長	1名
副 会 長	3名
専務理事	1名
理 事	23名
監 事	2名

3. 事務局

事務局員	6名
------	----

II. 2024年度 活動報告

2024年度の基本方針に基づき、トランジション期にあるLPガス業界及びガス体エネルギー業界に向けて、設備関連の安全性確保を目的とした活動を展開した。具体的には、プラント技術や検査技術の高度化を啓発し、保安・保全の強化に貢献するとともに、様々な情報提供を通じて会員間の連携強化に努めた。これらの基本方針に基づく具体的活動は、各委員会において実施した。

1. 常任委員会の活動報告

1-1. 委員会開催結果

会議名	回	開催日	開催方法
常任委員会	第1回	2024年4月25日(木)	Web会議
	第2回	2024年11月6日(水)	Web会議
	第3回	2025年2月26日(水)	Web会議

1-2. 活動内容

(1) 中長期事業計画の企画・策定に関する業務

正会員の減少対策について検討を行った。

(2) 協会運営(人事、組織、費用、規程類)に関する業務

① 2023年度決算報告(案)を確認し、理事会に上程した。

② 任期途中における理事選任(案)を作成し、理事会に上程した。

- ③ 2024年度事業計画(案)及び2024年度予算(案)を確認し、理事会に上程した。
- ④ 会員名簿のあり方について、記載内容や紙媒体での発行継続について検討を行った。

(3) 協会行事(総会、理事会)の運営に関する業務

定時総会開催及び理事会の開催について実施要領を作成し、理事会に上程した。

(4) 関係官庁・他団体との連携に関する業務

- ① 経済産業省 高圧ガス小委員会へオブザーバーとして参加し、協力を行った。
- ② 一般社団法人日本溶接技術センターへの入会について検討を行い、入会について理事会に上程した。

(5) 表彰に関する業務

定時総会表彰の受賞候補者(案)を作成し、理事会に上程した。高圧ガス保安全国大会における特別民間法人高圧ガス保安協会会長表彰の推薦を行った。

(6) 会員向け保険に関する業務

加入状況(加入条件はJLPA 会員のみ)

保険種類	2024 年度	昨年度 (2023 年度)	増減	増	減
検査賠償責任	41社	44社	-3	0	3
工事賠償責任	17社	19社	-2	0	2
組立	6社	7社	-1	0	1
業務災害補償	8社	9社	-1	0	1

(7) 新規事業について

厚労省所管の独立行政法人 高齢・障害・求職者雇用支援機構(JEED)が行う「産業別高齢者雇用推進事業」の実施について検討を行い、2025年度からの実施について理事会に上程した。

2. 事業開発委員会の活動報告

2-1. 委員会開催結果

会議名	回	開催日	開催方法
事業開発委員会	第1回	2024年9月26日(木)	Web会議・実開催併用
	第2回	2025年1月30日(木)	Web会議・実開催併用

2-2. 保安啓発事業

(1) 保安に関する講習会の開催

春は、年間保安教育や中期保安計画、保安改善投資への経営計画などの立案を行う保安統括管理者を中心に、「保安管理講習会」を開催した。

夏は、LPガス販売事業者を対象に、技術委員会・バルク供給WGへ協力いただき、バルク供給に関する保守・点検などについて「LPガスバルク供給のためのセミナー」を開催した。

秋は、充填所、工業用消費事業所を対象に、設備の保守保全、操作に係る現場実務者を中心に、「保安実務講習会」を開催した。

① 製造事業所向け

LPガス製造事業所向け「保安管理講習会」

	講義内容	講師(敬称略)
1	高圧ガス保安行政の動向について	経済産業省 高圧ガス保安室
2	LPガス充填所に学ぶ製造事業所の保守・保全	日本LPガス団体協議会 保安委員会
3	LPガス製造設備の技術基準について (液石則 6 条)※2022 年から開催	事業開発委員会
4	2035年LPガスのカーボンニュートラルロードマップ (カーボンニュートラル(CN)を巡る 国内外の動向とLPガス業界の対応)	日本LPガス協会
5	GHPなど『陸用内燃機関』のカーボンニュートラルシナリオ	一般社団法人日本陸用内燃機関協会

② 販売事業者向け

LPガスバルク供給のためのセミナー

	講義内容	講師(敬称略)
1	LPガス保安行政の最新動向	経済産業省 ガス安全室
2	バルク供給に関するトラブル・ヒヤリハット・事故事例	JLPA技術委員会 バルク供給WG
3	バルク貯槽告示検査(20 年検査)の実際	ウロコ興業株式会社
4	バルク貯槽のくず化について	一般社団法人日本溶接容器工業会
5	「災害バルク」補助金を上手に活用するポイント	一般財団法人エルピーガス振興センター

③ 製造事業所向け

LPガス製造事業所向け「保安実務講習会」

	講義内容	講師(敬称略)
1	活かせる定期自主検査	伊丹産業検査株式会社
2	ガス検知警報設備・散水設備の構造と維持管理	理研計器株式会社、 株式会社シバウラ防災製作所
3	LPガス製造設備の保全とリスクアセスメントについて	日本LPガス団体協議会 保安委員会
4	BCP対策① 豪雨による充填所の災害事例	一般社団法人岡山県LPガス協会
5	BCP対策② LPガス製造事業所の落雷について	一般社団法人日本雷保護システム協会

2-3. 教育事業

(1) 非破壊資格講習の実施

非破壊試験技術者資格試験に対応した、受験資格の一つの条件である訓練用シラバス対応講習会及び実技講習会を開催した。

(2) 高圧ガスプラント検査技術講習会の実施

2024年12月に高圧ガスプラント検査技術講習会(A種・検査員資格更新)及び2025年2月に高圧ガスプラント検査技術講習会(A種・検査員資格新規)を、インターネット配信によるweb講習会として開催した。

2-4. 講習会の開催結果

(1) 製造事業者、販売事業者向け

講習会名称	場所	開催日	参加者数
LPガス製造事業所向け「保安管理研講習会」	Web講習会	6月18日(火)	セッション1 午前:48名 セッション2 午後:40名
		6月19日(水)	セッション3 午前:37名 セッション4 午後:26名
		6月20日(木)	セッション5 午前:86名※ セッション6 午後:22名
		6月21日(金)	セッション7 午前:18名 セッション8 午後:21名

参加者 183名(287セッション)／昨年度参加者 253名(402セッション)

※セッション5は「LPガス充填所に学ぶ製造事業所の保守・保全」、「LPガス製造設備の技術基準について(液石則6条)」

講習会名称	場所	開催日	参加者数
LPガスバルク供給のためのセミナー	Web講習会	8月27日(火)	セッション1 午前:28名 セッション2 午後:25名
		8月28日(水)	セッション3 午前:30名 セッション4 午後:27名
		8月29日(木)	セッション5 午前:17名 セッション6 午後:16名
		8月30日(金)	セッション7 午前:17名 セッション8 午後:18名

参加者 90名(178セッション)／昨年度参加者 160名(273セッション)

講習会名称	場所	開催日	参加者数
LPガス製造事業所向け「保安実務講習会」	Web講習会	10月21日(月)	セッション1 午前:36名 セッション2 午後:29名
		10月22日(火)	セッション3 午前:27名 セッション4 午後:25名
		10月23日(水)	セッション5 午前:35名 セッション6 午後:34名
		10月24日(木)	セッション7 午前:31名 セッション8 午後:31名

参加者 128名(248セッション)／昨年度参加者 204名(306セッション)

(2) 非破壊試験技術者資格受験者向け

講習会名称	場所	開催日	参加者数(昨年)
実技講習会 (レベル1、レベル2)	川崎	4月16日(火)	MY1: 5名(11名) PD1: 7名(10名) UM1: 7名(7名) MY2: 6名(8名) PD2: 8名(7名)
訓練用シラバス対応講習会(レベル1) (講義・実習)	川崎	6月24日(月) ~28日(金)	MY1:16名(16名) PD1:14名(21名) UM1:18名(23名) 高圧ガスプラントレベル1:18名(28名)
実技講習会 (レベル1、レベル2)	川崎	7月17日(水)	MY1:14名(11名) PD1: 8名(8名) UM1:16名(16名) MY2: 8名(3名) PD2: 7名(6名)
実技講習会 (レベル1、レベル2)	川崎	10月16日(水)	MY1:24名(16名) PD1:14名(17名) UM1:22名(12名) MY2:12名(3名) PD2: 9名(5名)
訓練用シラバス対応講習会(レベル2) (講義・実習)	川崎	12月9日(月) ~13日(金)	MY2:13名(8名) PD2:11名(12名) 高圧ガスプラントレベル2:12名(11名)
実技講習会 (レベル1、レベル2)	川崎	2025年 1月15日(水)	MY1:14名(11名) PD1:20名(10名) UM1:20名(13名) MY2: 9名(1名) PD2: 5名(1名)

(3) 高圧ガスプラント検査技術者向け

講習会名称	開催方法	開催日	参加者数(昨年)
高圧ガスプラント技術講習会 (A種・検査員資格 更新)	web 講習会	12月3日(火) 12月5日(木)	66名(83名) 54名(53名)
高圧ガスプラント技術講習会 (A種・検査員資格 新規)	web 講習会	2025年 2月19日(水)及び 20日(木)(2日間)	46名(46名)

2-5. 新しい講習会の開催方法について

従来の時間指定型WEB講習会では受講が難しいという声を受け、受講者の利便性向上のため「eラーニング」システムの導入について、検討を行った。

eラーニングでは、受講者が時間や場所を選ばず、自分のペースで学習できるほか、オンラインでのテキスト閲覧や学習進捗の管理、修了書のダウンロードも可能になり、理解度を高めるための確認テストも導入を予定することとした。

3. 広報委員会の活動報告

3-1. 委員会開催結果

会議名	回	開催日	開催方法
広報委員会	第1回	2024年6月26日(水)	JLPA 会議室
	第2回	2024年9月25日(水)	Web会議
	第3回	2024年11月27日(水)	Web会議
	第4回	2025年1月29日(水)	Web会議
	第5回	2025年3月26日(水)	Web会議

3-2. 機関誌「LP ガスプラント」の継続した改良

- (1) 2023年度からの新シリーズに寄稿していただいた以下企業を順次掲載した。
- ・春季号(4月20日発行)第6回 岩谷産業(株)殿
 - ・定時総会記念号(7月20日発行)第7回 矢崎エナジーシステム(株)殿
 - ・秋季号(10月20日発行)第8回 アストモスエネルギー(株)殿
 - ・2025年新年号(2025年1月20日発行)第9回 トキコシステムソリューションズ(株)殿
- (2) エネルギー関係団体ご案内
エネルギー関連団体の紹介記事として、以下の団体から寄稿をいただき掲載した。
- ・春季号 第5回 日本ガス石油機器工業会 殿
 - ・定時総会記念号 第6回 日本LPガス協会 殿
 - ・秋季号 第7回 ガス警報器工業会 殿
 - ・2025年新年号 第8回 日本溶接容器工業会 殿
- (3) 当協会表彰者による受賞感想文
定時総会記念号に掲載の当協会表彰者の人柄が分かる受賞感想を掲載した。
- (4) 協会活動を周知するため、大規模充填所への機関誌(秋季号)の配布を実施した。

3-3. JLPAホームページの充実

- (1) セキュリティの高度化とユーザビリティの向上を志向し、表示機能を強化するための大規模な改良を実施した。
- (2) 一般向けページの「各種情報」に昨年から引き続きシリーズ記事を転載した。
- (3) 「東日本大震災におけるLPガス関連設備の被災及び対応状況：絆」を公開した。
- (4) 機関誌ライブラリとして、過去機関誌を会員ページに掲載し公開した。

4. 技術委員会の活動報告

4-1. 委員会開催結果

委員会・WG名	回	開催日	開催方法
技術委員会	第1回	2024年9月19日(木)	対面会議
	第2回	2025年2月13日(木)	対面会議
バルク供給WG	第1回	2024年5月15日(水)	対面会議
	第2回	2024年7月24日(水)	Web会議
	第3回	2024年11月20日(水)	対面会議
	第4回	2025年2月5日(水)	Web会議
蒸発器WG	第1回	2024年5月16日(木)	Web会議
	第2回	2024年7月25日(木)	対面会議
	第3回	2024年11月22日(木)	Web会議
	第4回	2025年2月6日(木)	対面会議

4-2. 活動内容

(1) JLPA 基準の見直し

①見直し完了 (7基準)

基準名	基準名
JLPA202-3 バルク貯槽基準(3000kg未満)	JLPA303 防消火設備等基準
JLPA207 配管基準	JLPA304 防消火設備等維持基準
JLPA210 ポンプ・コンプレッサ基準	JLPA305 障壁・防火壁基準
JLPA211 蒸発器基準	—

②一次見直し中 (2025年度終了予定)

基準名	基準名
JLPA101 工業用消費設備基準	JLPA208 ストレーナ基準
JLPA206 バルブ基準	JLPA302 電気基準

③共通項目調整 (2024年度終了)

基準名	備考
JLPA201 球形貯槽基準	○共通項目意見調整
JLPA202 横置円筒形貯槽基準	
JLPA202-2 横置円筒地下貯槽基準	

④2025年度見直し

基準名	基準名
JLPA102 スタンド基準	JLPA301 計装基準
JLPA209 金属フレキシブルチューブ	—

(2) アンモニアタンクローリーの JLPA 基準化への取組について

(一社)クリーン燃料アンモニア協会(以下「CFAA」という。)より、LPガスタンクローリーの JLPA 基準と同様にアンモニアタンクローリー基準の策定依頼があり、JLPA 技術委員会にWGを設置し、2025 年度から検討を開始することした。WGは、現タンクローリーWG委員に CFAA よりアンモニアに関する有知識者を加えた構成にて検討を行う。

(3) WG活動

① バルク供給 WG

1) 「バルク貯槽及び附属機器の維持管理指針」の見直し

○ バルク貯槽の法定検査として告示検査に係る内容を現行指針に追加した。

1. 総則
2. バルク供給設備の定期検査
3. バルク貯槽の告示検査 (追加項目)
4. バルク貯槽の附属機器の告示検査 (追加項目)
5. バルク貯槽本体の維持管理
6. 附属機器の維持管理
7. 附属機器の交換
8. 災害対策

2) 「LPガスバルク供給のためのセミナー」への参画について

講習科目 B を本 WG が担当した。

○ 講習科目

A : LP ガス保安行政の最新動向

B : バルク供給に関するトラブル・ヒヤリハット・事故事例

講師 : 山代委員(日本車輛製造株)、山ノ上委員(富士工器株)

C : バルク貯槽告示検査(20年検査)実際

D : バルク貯槽のくず化について

E : 「災害バルク」補助金を上手に活用するポイント

3) 特定設備検査合格証返納等の手続き期間について

○ バルク貯槽特定設備検査合格証返納等の高圧ガス保安協会の手続き期間についてアンケートを収集した。

これを踏まえて高圧ガス保安協会に次の項目について確認を行った。

a) 合格証再発行

b) 検査合格証返納時の受理印捺印用の控えの返送

c) 紛失通知証による返納時の受理印捺印用の控えの返送

○ 高圧ガス保安協会からの回答

a) 特定の申請者様に関して数ヶ月の事例があったが、今後、他の検査業務と同様に標準処理期間を 30 日とする。

b) 返納については、返納受付を持って業務が終わるので、標準処理期間を定めていない。

c) 合格証返納届書の写しに受付印を押印したものを返却する場合は、再交付した合格証と一緒に返送する。

4) 「能登半島地震による被災状況」について

○ WG 委員会社にて被災状況を確認したが、甚大な被害はなかった。

5) 法改正、行政動向の周知について

○ 高圧ガス保安法、液化石油ガス法等の法改正動向の共有化を図った。

- 経済産業省高圧ガス小委員会、高圧ガス保安協会関係委員会、日本 LP ガス団体協議会関係委員会の情報共有化を図った。

②蒸発器 WG

1) 「蒸発器維持管理指針」見直しについて

○ 主な改正点

- a) 本指針は「消費型蒸発器」に特化した内容とする。製造用蒸発器は「JLPA211蒸発器基準」によることとした。
- b) 用語の統一（「蒸発器の製造業者」、「LP ガス販売事業者」等）
- c) 「LP ガス発生設備の能力計算」は発生設備の能力は蒸発器のみでないため本指針からは削除

2) 「液化石油ガスバルク供給用附属機器(蒸発器)生産数量(2023 年度分)」集計について

- 2023年度分を集計し、機関誌の秋季号掲載した。
- 2013～2023 年度10年間の蒸発器型式毎の生産台数推移表を作成した。

3) 「KHK 型式認定マニュアル(消費型蒸発器)」の改訂検討について

- 新規、更新時における検査項目等について改正要望が委員からあり改訂の検討を開始した。
- 以前、2016 年に改訂要望を行ったが認められなかった経緯を踏まえて今回は細かい改正要望ではなく検査等の必要性等について KHK との意見交換等の方向性に改めた。

4) 「能登半島地震」の被災状況について

- WG 委員会にて被災状況を確認したが、甚大な被害はなかった。

5) 法改正、行政動向の周知について

- 高圧ガス保安法、液化石油ガス法等の法改正動向の共有化を図った。
- 経済産業省高圧ガス小委員会、高圧ガス保安協会関係委員会、日本 LP ガス団体協議会関係委員会の情報共有化を図った。

(4) 行政・業界活動について

経済産業省、高圧ガス保安協会、日本 LP ガス団体協議会の委員会への参画

- ① 経済産業省：高圧ガス小委員会
- ② 高圧ガス保安協会：液化石油ガス規格委員会
- ③ 日本 LP ガス団体協議会：保安委員会

5. 検査事業者委員会の活動報告

5-1. 委員会開催結果

委員会・部会・行事	回	開催日	開催方法
検査事業者全国大会	第 44 回	2025 年 3 月 6 日(木)	大田区産業プラザ(東京都大田区)
検査事業者委員会諮問会議	第 1 回	2024 年 5 月 9 日(木)	Web会議
	第 2 回	2024 年 11 月 14 日(木)	理事会会場
	第 3 回	2025 年 2 月 27 日(木)	Web会議

KHKとの意見交換会	—	2024年9月11日(水)	KHK 会議室
検査事業者委員会調整会議	第1回 第2回	2024年9月3日(火) 2025年2月4日(火)	Web 会義 Web 会義
タンクローリ検査部会	第1回 第2回 第3回 第4回	2024年5月14日(火) 2024年7月11日(木) 2024年9月27日(金) 2025年1月22日(水)	Web 会義 Web 会義 Web 会義 Web 会義
検査問題調査対策部会	第1回 第2回 第3回	2024年5月27日(月) 2024年8月20日(火) 2025年1月16日(木)	Web 会義 JLPA 会議室 JLPA 会議室
地区ブロック会(会議・研修会等) (北海道、東北、関東甲信越、 中部、関西、中国・四国、九州)	春季	2024年4月～6月	各会場
	秋季・ 冬季	2024年11月～2025年2月	各会場
C種検査員意見交換会及び検査員講習開催協議WG	第1回 第2回	2024年10月3日(木) 2024年11月25日(月)	Web 会義 Web 会義
C種検査員意見交換会	—	2025年2月13日(木)	大田区産業プラザ(東京都大田区)
検査技術者向け講習会	—	2025年2月17日(月) 21日(金)	Web 講習会

5-2. 委員会活動

(1) JLPA正会員の検査事業者が参画し活動している。

当委員会への参加事業者数は46事業者。

内訳は、高圧ガス保安協会認定検査事業者が46事業者(定置式高圧ガス設備(KP)のみ34事業者、タンクローリ(KT)のみ6事業者、KP及びKT取得は6事業者。)

(2) 諮問会議の開催

検査事業者委員会の主たる活動を提案・補佐する機関として、JLPA理事で検査事業者に所属する理事で構成し活動を行っている。

(ア)委員会運営費の活用について

(イ)地区ブロック会への副会長、委員長の出席について

(ウ)高圧ガス保安協会認定検査事業者制度に係るアンケート実施について

(エ)JLPA 講習資料を活用した検査員講習開催(Web)について

(オ)C種検査員意見交換会開催について

(カ)2024年度JLPA検査基準等の改正について

(キ)高圧ガス保安協会機器検査事業部門との意見交換の開催

(3) 委員会(調整会議)の開催

1)第1回調整会議を開催した。協議概要は次のとおり。

①KHK 認定検査事業者の推移について

②2024年度運営費について

③2024年度上半期活動計画について報告が行われた。

④地区ブロック会(7ブロック)の活動報告及び活動計画について報告が行われた。

⑤検査技術者技術向上のための検査員講習会及びC種検査員意見交換会開催に係るWG開催を具体化した。

⑥KHK 機器検査事業部門との意見交換の開催について概要報告が行われた。

2)第2回調整会議を開催した。協議概要は次のとおり。

①2024年度活動報告及び2025年度活動計画(案)について

②2024年度収支概要報告(案)及び2025年度収支予算(案)について

③全国大会開催について

④検査員講習会開催について

⑤C種検査員意見交換会開催について

⑥地区ブロック会活動報告について

⑦LPガスプラント検査基準の進捗状況について

5-3. 部会活動

(1) タンクローリ検査部会

① LPガスタンクローリ事故防止委員会に係る活動

1) 当部会より委員として2名派遣した。

2) 「LPガスタンクローリ点検要領」の改正に係る意見具申を行った。

3) 8月～9月に実施された「LPガスタンクローリ一斉点検」を助勢した。

4) 一斉点検の実施方法に係るビデオ制作への意見具申を行った。(完成は、2026年度)

② 液化石油ガス保安法下で実施される、充てん設備(民生用バルクローリ)の保安検査方法に係る協議は継続協議することとした。

(2) 検査問題調査対策部会

① 保守検査時の不具合収集

2023年度実施の保守検査時の不具合を収集し、収集結果及び解説記事をJLPA機関誌「LPガスプラント」(秋季号)に掲載した。

尚、収集した検査・点検種類は、「貯槽開放検査(精密検査)」、「製造施設の普通検査」、「充てん設備、移動式製造設備の保守点検」及び「タンクローリ容器再検査(精密検査)」

② 不具合収集に係る都道府県へのアンケート

2017年度より実施している不具合収集結果に係る都道府県高圧ガス担当部署及び政令指定都市消防局へのアンケートは、2024年度も継続して実施した。

③ 製造事業所に向けた「不具合収集結果及び解説記事」のメール配信に係る案内

案内状を刷新。「読みやすさ」「親しみやすさ」に重点が置かれ、配信希望事業所数の伸びを目的として提案した。

④ 検査事業者委員会 会員様向けアンケート

「より良い不具合収集活動を行うためのアンケート」を実施した。

5-4. WG

検査員講習会及びC種検査員意見交換会開催に係る開催日及びテーマ等を具体化した。

6. 非破壊試験技術者認証委員会の活動報告

6-1. 委員会開催結果

委員会	回	開催日	主な議事
認証委員会	第1回	2024年9月18日(水)	【対面審議】 (1)2024年度上期認証事業活動について (2)2024年度下期日程について (3)認証マニュアル要領等の改訂について
	第2回	2025年3月13日(木)	【書面審議】 (1)2024年度活動結果、2025年度活動計画 (2)認証事業収支 (3)2024年度マネジメントレビュー及び2025年度指示事項 (4)2025年度教育訓練計画
諮問委員会	第1回	2025年3月13日(木)	【書面審議】 (1)2024年度活動結果、2025年度活動計画 (2)2024年度マネジメントレビュー及び2025年度指示事項 (3)外部コミュニケーション結果について
試験委員会	第1回	2024年5月7日(火)	【対面審議】 (1)2024年度第1回(2024.4.17~18)試験結果確認
	第2回	2024年7月30日(火)	【書面審議】 (1)2024年度第2回(2024.7.18)試験結果確認
	第3回	2024年10月31日(木)	【対面審議】 (1)2024年度第3回(2024.10.17~18)試験結果確認
	第4回	2025年1月27日(月)	【書面審議】 (1)2024年度第4回(2025.1.16)試験結果確認
審査委員会	第1回	2024年6月27日(木)	【対面審議】 (1)2024年10月1日発行資格証明書確認
	第2回	2024年9月12日(木)	【対面審議】 (1)2024年10月1日、2025年4月1日発行資格証明書確認
	第3回	2025年1月21日(水)	【対面審議】 (1)2025年4月1日発行資格証明書確認
	第4回	2025年3月11日(火)	【対面審議】 (1)2025年4月1日、10月1日発行資格証明書確認

6-2. 非破壊試験技術者資格試験

(1) 試験実施日

① 新規認証試験(2回/年)

試験種別	回数	試験日	試験内容
新規認証試験	1回	4月17日(水)	実技試験
		18日(木)	筆記試験(一般試験、専門試験)
新規認証再試験	2回	10月17日(木)	実技試験
		18日(金)	筆記試験(一般試験、専門試験)

② 再認証試験(4回/年)

試験種別	回数	試験日	試験内容
再認証試験 再認証再試験	1回	4月17日(水)	実技試験
	2回	7月18日(木)	
	3回	10月17日(木)	
	4回	2025年1月16日(木)	

(2) 試験結果

①新規認証試験

レベル1		実技試験パート			一般試験パート			専門試験パート			3科目同時合格		
		受験者	合格者	合格率	受験者	合格者	合格率	受験者	合格者	合格率	受験者	合格者	合格率
MY-1	新規	24	19	79.2%	24	14	58.3%	24	20	83.3%	24	9	37.5%
	再試①	2	1	50.0%	2	1	50.0%	3	1	33.3%			
	再試②	1	0	0.0%	2	0	0.0%	3	3	100.0%			
PD-1	新規	22	21	95.5%	22	12	54.5%	22	20	90.9%	22	10	45.5%
	再試①	1	1	100.0%	7	3	42.9%	2	1	50.0%			
	再試②	1	1	100.0%	4	2	50.0%	0	0	-			
UM-1	新規	23	22	95.7%	23	13	56.5%	23	18	78.3%	23	12	52.2%
	再試①	0	0	-	14	10	71.4%	5	0	0.0%			
	再試②	0	0	-	2	0	0.0%	3	1	33.3%			

レベル2		実技試験パート			一般試験パート			専門試験パート			3科目同時合格		
		受験者	合格者	合格率	受験者	合格者	合格率	受験者	合格者	合格率	受験者	合格者	合格率
MY-2	新規	7	3	42.9%	7	6	85.7%	7	5	71.4%	7	3	42.9%
	再試①	3	1	33.3%	3	1	33.3%	3	2	66.7%			
	再試②	1	1	100.0%	0	0	-	0	0	-			
PD-2	新規	11	6	54.5%	11	6	54.5%	11	7	63.6%	11	5	45.5%
	再試①	2	1	50.0%	3	3	100.0%	2	1	50.0%			
	再試②	1	0	0.0%	0	0	-	0	0	-			

②再認証試験

レベル1	再認証試験			再認証再試験（1回目）			再認証再試験（2回目）		
	受験者	合格者	合格率	受験者	合格者	合格率	受験者	合格者	合格率
MY-1	35	31	88.6%	3	3	100.0%	0	0	-
PD-1	36	29	80.6%	5	5	100.0%	0	0	-
UM-1	50	45	90.0%	2	2	100.0%	0	0	-

レベル2	再認証試験			再認証再試験（1回目）			再認証再試験（2回目）		
	受験者	合格者	合格率	受験者	合格者	合格率	受験者	合格者	合格率
MY-2	19	7	36.8%	7	2	28.6%	4	2	50.0%
PD-2	17	7	41.2%	4	2	50.0%	2	1	50.0%

(3) 資格証明書発行数

※2024年度資格証明書の発行数（第1～4回審査委員会における発行数）

資格種類	資格証明書発行年月日			
	2024年	2025年		
	10月1日	4月1日	10月1日	
レベル1	極間法磁気探傷試験(MY-1)	20	65	10
	溶剤除去性浸透探傷試験(PD-1)	21	60	16
	超音波厚さ測定(UM-1)	24	77	16
レベル2	極間法磁気探傷試験(MY-2)	7	24	0
	溶剤除去性浸透探傷試験(PD-2)	15	34	0

6-3. 資格保持者数（2025年1月末現在）

資格 保持者数 (人)	MY-1				PD-1				UM-1				MY-2				PD-2			
	発行数 (枚)	資格内訳			発行数 (枚)	資格内訳			発行数 (枚)	資格内訳			発行数 (枚)	資格内訳			発行数 (枚)	資格内訳		
		新規	更新	再認証		新規	更新	再認証		新規	更新	再認証		新規	更新	再認証		新規	更新	再認証
567	388	66	244	78	408	97	242	69	485	93	285	107	144	32	65	47	175	39	88	48

Ⅲ. 関係官庁他団体との協力及び提言

関係官庁、団体等に委員を派遣し、保安活動に協力した。

1. 経済産業省関係

(1) 産業保安グループ

① 「構造審議会保安分科会高圧ガス小委員会」へオブザーバーを派遣した。

(2) 経済産業省全般

① 「中小企業等経営強化法」による税制支援措置に対する証明書の発行業務を行った。(2025年3月31日まで)

2. 特別民間法人高圧ガス保安協会(KHK)関係

(1) 高圧ガス保安協会の運営に対し、評議員として参画した。

(2) 各委員会（高圧ガス規格委員会、液化石油ガス規格委員会、移動容器規格委員会技術委員会及び編集委員会）へ委員を派遣した。

(3) LPガスバルク供給に関する専門委員会へ委員を派遣した。

(4) LPガス安全委員会へ委員を派遣した。

(5) LPガスタンクローリ事故防止委員会に対し委員を派遣し、取扱い点検要領書等の整備を行った。

3. 日本LPガス団体協議会関係

(1) 理事会及び各委員会(政策、需要開発、保安)へ委員を派遣した。

4. 一般財団法人エルピーガス振興センター関係

(1) 一般財団法人エルピーガス振興センターの運営に対し、理事として参画した。

(2) 災害時に備えた社会的重要インフラへの自営的な燃料備蓄の推進事業補助金(石油ガス災害バルクの導入に係るもの)に関し、一般財団法人エルピーガス振興センターに対し、委員を派遣した。

5. 一般社団法人日本非破壊検査協会関係

(1) 非破壊検査技術者資格の相互認証関係にある一般社団法人日本非破壊検査協会の諮問委員会、試験基準委員会へ委員を派遣した。

IV. その他

1. 高圧ガス保安に係わる当協会推薦による会員の受賞について

(1) 特別民間法人高圧ガス保安協会会長表彰（敬称略）

① 保安功労者

松岡 友一 I・T・O株式会社

② 保安功績者

河東田 暁 斎藤高圧株式会社

鈴木 浩 株式会社サンプラント

緑川 毅 株式会社産業ガステクノサービス

武田 久 株式会社石油ガス工事

V. 総会及び理事会

1. 定時総会

第13回(通算第63回)定時総会

日時:2024年5月30日(木) 15:00~15:45

場所:日本工業倶楽部会議室

(審議事項)

【審議事項1】2023年度決算報告(案)

【審議事項2】任期途中における理事選任(案)

(報告事項)

(1) 2023年度事業報告

(2) 2024年度予算

(3) 2024年度事業計画

表彰式

定時総会表彰（敬称略）

① 感謝状

舟木 隆 鹿島液化ガス共同備蓄株式会社

小笠原 司 エア・ウォーター北海道・産業ガス株式会社

新村 毅 株式会社タツノ

菊地 一博 一般社団法人日本エルピーガスプラント協会

② 保安功績者賞

河東田 暁 斎藤高圧株式会社

千葉 潤 株式会社ガス検

鈴木 浩 株式会社サンプラント

緑川 毅 株式会社産業ガステクノサービス

武田 久 株式会社石油ガス工事

2. 理事会

回数及び日時	主要審議事項
第51回 2024年4月1日(月) 書面決議	<決議事項> (1) 会長(代表理事)の選定
第52回 2024年5月9日(木) 15:00~16:00 Web会議	<審議事項> (1) 2023 年度事業報告(案) (2) 2023 年度決算報告(案) (3) 任期途中における理事選任(案) (4) 定時総会表彰 受賞候補者(案) (5) 第12回定時総会議案書(案)
第53回 2024年5月30日(木) 15:45~15:55 日本工業倶楽部会議室	<審議事項> (1) 任期途中における専務理事の選定(案) (2) 事務局長の選任(案) (3) 正会員の入会1社について
第54回 2024年11月14日(木) 15:00~15:45 日本工業倶楽部会議室	<審議事項> (1) 2024年度上期事業報告及び下期計画(案) (2) 2024年度上期収支実績報告及び下期収支見込(案) (3) 一般社団法人日本非破壊検査協会への入会について (4) 新規事業「2025年度産業別高齢者雇用推進事業」受託について
第55回 2025年3月5日(水) 15:00~16:00 日本工業倶楽部会議室	<審議事項> (1) 2025年度事業計画(案) (2) 2025年度収支予算(案) (3) 嘱託職員の再雇用契約の承認の件

以上